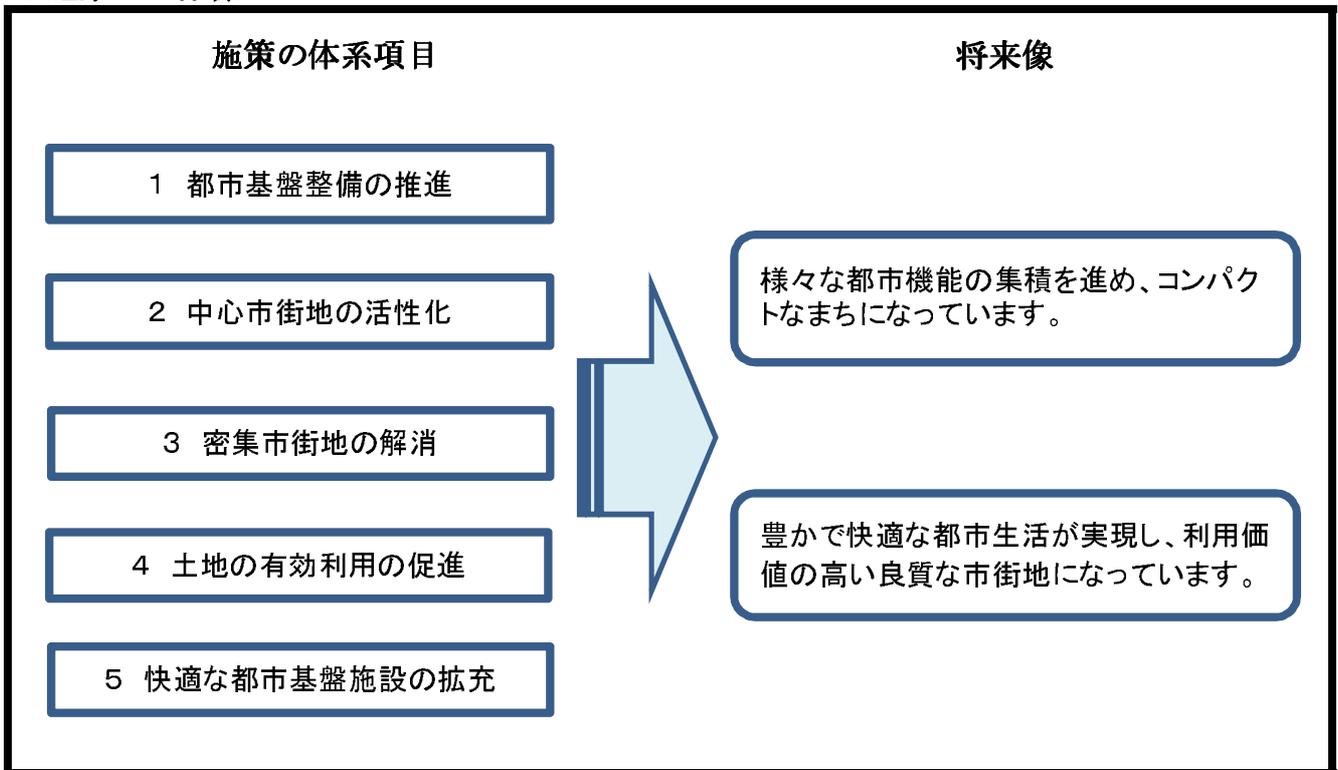


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	都市開発部 都市計画課	関連 部課名	都市開発部区画整理課
---------------------------------------	-------------------------	----------------	-------------------------	------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	市街地整備
基本目標	安全で快適な魅力あるまちづくり【都市基盤・安全】
施策の説明	良好で安全・安心な市街地環境を整備するために、土地区画整理事業の推進、低未利用地における適切な土地利用転換、再開発事業の推進、快適に移動しやすい環境づくり、都市空間におけるユニバーサルデザインの導入などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		蒲郡中部土地区画整理事業		
1	事業費執行状況(百万円)	建物移転状況(戸)	道路整備状況(m)	
	担当者評価			
継続して着実な市街地整備を進める必要がある。				
事業名		蒲郡駅周辺整備事業		
2	事業費執行状況(千円)	三河三谷駅バリアフリー化補助金(千円)	蒲郡北駅前地下道耐震診断(千円)	
	担当者評価			
今後、蒲郡駅周辺の鉄道高架下の有効利用を検討していく必要がある。 平成29年度より、JR東海が事業主体となって三河三谷駅のバリアフリー化事業に着手している。 平成30年度と平成31年度の2ヵ年でバリアフリー化の工事をおこなっていく。 平成30年度に蒲郡北駅前地下道の耐震診断を行い、今後の対策を検討していく。				

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>着工新設住宅戸数H26～(戸)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>着工新設住宅戸数(戸)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>1,164</td></tr> <tr><td>H28</td><td>1,562</td></tr> <tr><td>H29</td><td>2,012</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>2,500</td></tr> </table>	年度	着工新設住宅戸数(戸)	H27	1,164	H28	1,562	H29	2,012	H32年度目標	2,500	<p>市街地整備は、生活環境の改善及び住宅地の供給を推進するものであるため、新設される住宅戸数が安定的であるかを総合評価する指標として設定した。 ※指標の推移は、平成26年度以降の各年度戸数を累積したもの。</p>
	年度	着工新設住宅戸数(戸)										
H27	1,164											
H28	1,562											
H29	2,012											
H32年度目標	2,500											
指標の分析	<p>人口が微減でありながら世帯数が増加している中で、指標が400弱から500台で毎年推移している状況から、新たな宅地で建築が進んでいることが分かる。良好な市街地環境の進展が見られる。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2												
	指標の分析											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>アンケート等による意見把握ができておりません</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	コンパクトな都市構造への転換	本市は、現状がコンパクトな都市構造をなしているが、今後到来する人口減少・少子高齢化により、一定の生活サービス維持確保が課題である。また、移動手段が自動車中心の地域特性があり、高齢化社会に備えて自動車に依存しない生活環境の確保に向けた施策が必要となっている。	蒲郡市立地適正化計画を策定し平成31年度から運用開始予定。その後、計画で示す居住誘導区域及び都市機能誘導区域において、適時、関係部局と連携して誘導施策を実施し、持続可能なまちづくりの取組みを展開する。
2			
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>都市基盤整備の推進及び土地の有効利用の促進施策は、現在の人口構成における適正な市街地整備の推進に寄与していると思う。しかし、課題に提示されているような人口減少・少子高齢化が今後、進行することが予測されている現状においては、合わせて立地適正化計画を策定し、市街地での人口密度の逡減を防ぐことによって、将来においても持続可能な都市計画を行うことができるのではないかと考えている。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>中部土地区画整理事業は着実に市街地整備を進めている。蒲郡駅周辺も駅南土地区画整理事業が望ましい形で進捗している。立地適正化計画に於いて都市機能及び居住区域への誘導施策を策定するが、検証、見直し作業は継続しなくてはならない。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
3-3	都市計画課	1	都市計画事業	31,957	22,916	3.55	A	ア	オ	A	—	○
3-3	都市計画課	2	駅周辺施設維持管理事業	44,995	10,827	2.41	B	ウ	オ	B	—	×
3-3	区画整理課	1	蒲郡蒲南土地区画整理事業	2,285	23,690	3.70	B	エ	オ	B	3	○
3-3	区画整理課	2	蒲郡中部土地区画整理事業	615,452	40,361	7.20	B	エ	オ	B	3	○
3-3	区画整理課	3	蒲郡駅南土地区画整理事業	115,965	23,574	4.10	B	エ	オ	B	3	○